

地域医療連携だより

Vol.242
R5.8

長浜赤十字病院 地域医療連携課
〒526-8585 滋賀県長浜市宮前町14-7
TEL 0749-68-3314
FAX 0749-68-3315



地域医療支援病院・救命救急センター
地域周産期母子医療センター
地域災害医療センター
滋賀県地域がん診療連携支援病院
基幹原子力災害拠点病院



盛夏の候、貴院におかれましてはますますご清栄のことと存じます。
平素より当院の地域連携に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

形成外科のご紹介

いつも当科にたくさんのご紹介をいただきありがとうございます。今回は当科の治療についていくつかご紹介いたします。

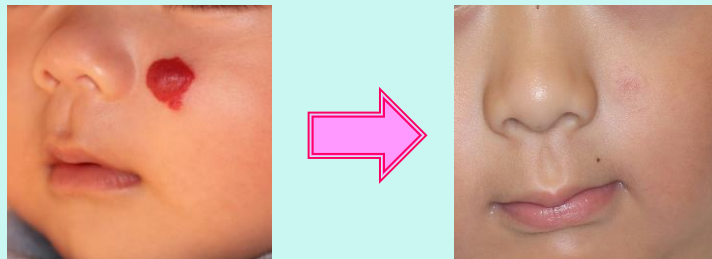
イチゴ状血管腫（乳児血管腫）の治療

当院では以前より赤あざに対する治療用レーザーを有し、治療を行ってきました。この系統のレーザーは滋賀県では大津市でしか使用されておらず、湖北地域、湖東地域では当院が唯一の所持病院です。今年3月よりVビームIIという新世代のレーザーへと更新し、治療を行っています。

またイチゴ状血管腫の治療はヘマンジオールシロップによる内服治療が2016年より開始され、大きな変革期を迎えました。当院でも当初より内服治療を行い良好な結果を得ています。以前はWait & Seeが一般的でしたが、この2つの治療は出来るだけ早期から治療した方が最終的な瘢痕形成が減少すると考えており、早期治療が重要であると思われます。内服治療は大変効果的ですが、低血糖などの重篤な合併症の可能性もあるため、適応の選択が非常に重要です。

当院では内服治療、レーザー治療のどちらも同じ科で対応しており、両方の経過を見ながら柔軟に治療法を選択、変更、さらには併用することも可能です。全国的にみても内服は小児科、レーザーは皮膚科など別々の科で対応している病院が多く、同じ科で両方の治療経過を合わせて診ている病院は多くありません。レーザーはイチゴ状血管腫以外の赤あざにも対応しておりますので、診断がつかない場合でも一度御紹介いただければと思います。

《内服レーザー併用症例》



《内服治療のみの症例》



《レーザー治療のみの症例》



下肢静脈瘤治療

当院では以前より下肢静脈瘤の治療を行ってききましたが、2015年末より湖北で初めて下肢静脈瘤用レーザーを導入して治療を行っています。ストリッピング手術は3泊4日の入院手術でしたが、下肢静脈瘤用レーザーは1泊2日と入院期間も短縮され、退院日より仕事復帰も可能です。

静脈瘤の手術適応を決定するための下肢静脈エコー検査は、時間がかかるため別日に行っていましたが静脈瘤外来の開設に当たって、受診日と同日に検査を行えるようになりました。これによって治療方針決定までの通院回数を減らすことができ、患者さんの負担も軽減できます。

◎静脈瘤用レーザー治療

多くは下の写真のような伏在型静脈瘤に対してレーザー治療の適応があります。下肢静脈エコーにてレーザー治療の適応がない場合でも、必要に応じてフォーム硬化療法などを施行しています。



大伏在静脈にシースを入れ、その後レーザーを通し、弁不全を起こした静脈を焼灼します。現在はシースが不要なスリムタイプのファイバーも導入しています。



レーザー用シースを挿入したところ

大伏在静脈の焼灼のみでなく、下腿の瘤に対しては小切開にて直接瘤切除を行っています。メスで刺す程度のきずなので、術後半年程度で目立たなくなります。



術前マーキングしたところ



瘤切除後、縫合施行

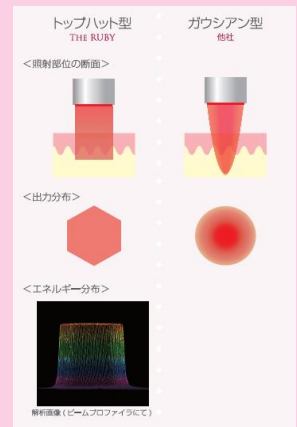
シミ治療

日焼け後のシミが気になる季節、8月よりシミの治療をはじめます！

当院ではジェイメック社のQスイッチルビーレーザー“The Ruby Z1”を導入しています。「Qスイッチ」と名前のつくレーザーは「ルビー」以外にも「アレキサンドライト」、「YAG（ヤグ）」、レーザーがあります。ルビーレーザーは、694nmの波長の特性から、ほかのレーザーよりもメラニンに吸収されやすく色調の薄いシミでも鋭い反応性を持っているため、“ルビーはキレがよい”と評価されているQスイッチレーザーです。

また、ジェイメック社のルビーレーザーは、カライドスコープを搭載することにより、照射面が均一になり、ムラの少ないレーザー照射が可能です。これにより、照射後の合併症である炎症による色素沈着を最小限に抑えることができます。

シミに対する治療には保険がききません。シミ治療をご希望の場合、まずはこのレーザーが適応となる症状かどうかを医師が診察いたします。



料金について

後天性のシミ（いわゆる老人性色素斑）
料金表（1回につき）

（円：税込）

大きさ	価格	大きさ	価格
直径7mm以下	7,700	4 cm ² 以下	25,300
1 cm ² 以下	8,800	5 cm ² 以下	27,500
2 cm ² 以下	14,300	6 cm ² 以下	30,800
3 cm ² 以下	19,800	7 cm ² 以下	35,200

原則、施術前に適応の有無を保険診療にて診察いたします。
適応の場合、別日の予約をとり自費での施術となります。（混合診療不可のため）
※別途、診察料がかかります。
紹介状がない場合は選定療養費もかかります。

予約について

紹介患者さんのご予約は地域医療連携課にて承ります。

受付時間：午前8時30分～午後7時00分

休診日：土、日、祝祭日、年末年始、創立記念日（3/20）

受付時間外は、翌診療日の返送となります。



形成外科医師の紹介



マスダ コウジ

形成外科部部長 増田 鋼治 先生
(卒業年 平成15年)

- 日本専門医機構認定形成外科専門医
- 日本手の外科学会員
- 日本創傷外科学会専門医
- 小児形成外科分野指導医
- 日本オンコプラスチックサージャリー学会・乳房再建用
エキスパンダー・インプラント実施施設代表責任医師
- 下肢静脈瘤に対する血管内焼灼術の実施基準による実施医・指導医



テラムラ アズミ

形成外科部副部長 寺村 あずみ 先生
(卒業年 平成15年)

- 日本形成外科学会専門医
- 小児形成外科分野指導医
- 再建・マイクロサージャリー分野指導医
- 日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会責任医師
- 日本形成外科学会領域指導医



イム ソングァン

形成外科部医師 任 仙光 先生
(卒業年 平成30年)

第17回地域医療意見交換会 開催のお知らせ

ここ数年新型コロナウイルス感染拡大に伴い開催できていませんでしたが、今年は下記の日程で意見交換会を予定しております。湖北・湖東の先生方には後日ご案内させていただきますので、ご予約いただきますようよろしくお願いいたします。

日時：10月7日(土) 午後4時～午後8時
場所：北びわこホテルグラツィエ
第1部：講演会 第2部：意見交換会(懇親会)



◆ペインクリニック終了のお知らせ◆

2024年3月をもちましてペインクリニックを終了いたします。新規の紹介につきましては2023年8月で停止いたします。
これまでたくさんのご紹介を賜りまして誠にありがとうございました。

